

# むすんで ひらいて

第44号

発行日  
令和2年3月

発行：福井市地区社協連絡協議会  
〒910-0018 福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階  
(社会福祉法人 福井市社会福祉協議会内)  
TEL 0776-26-1853 FAX 0776-26-9109

◆福井市社協のホームページからバック  
ナンバーをご覧ください



## 連絡会を開催しました

# テーマ 「顔の見える関係づくり」

令和2年1月15日(水)、福井県  
県民ホールにて各地区社協役員等  
約140名が参加し、福井市地区社

協連絡協議会1月連絡会を開催しま  
した。



高村 安居地

今回は、「顔の見える関係づくり」というテーマで、安居地区社協事務局の高村さんより安居地区内での取り組みを紹介していただきました。

急激な高齢化が進む安居地区では、地区社協が中心となり、自治会型デイホームでもよろず茶屋でもない新しい住民同士の交流の場としての「安居カフェ」と、ボランティアによる雪かきやゴミ出しなどの支え合い活動「あんねつとサポーター」の取り組みを始めました。これらは、困ったときに「助けて」と言える関係を作るための第一歩として町内の人の顔と名前を覚えること、集まってきた人たちの中から新しい担い手を発掘することなどを

目的としています。  
また、市社協から、ショッピングシティ・ベル内で実施している、だれでも集えるサロン「オープンサロン」ふらっと「ベル」についての紹介がありました。  
普段から顔の見える関係を作っておくことで、困ったときに声を上げることができ、地域で助け合うことができます。いつまでも住み慣れた地域で暮らすことができます。各地区の困りごとやニーズに応じて地区独自の取り組みが増えていくといいですね。  
その後の年賀会では、各地区同士の交流がにぎやかに行われ、さらに「顔の見える関係」をつくることができました。

